2006年11月2日

各　位

会 社 名　あすか製薬株式会社
代表者名　代表取締役社長 山口　隆
(コード番号　4514　東証第一部)
問合せ先　法務広報部長 小松　哲
(TEL　03－5484－8366)

会 社 名　武田薬品工業株式会社
代表者名　代表取締役社長 長谷川 閑史
(コード番号　4502 東証・大証・名証各第一部、札証・福証)
問合せ先　コーポレート・コミュニケーション部
(大阪　TEL　06－6204－2060)
(東京　TEL　03－3278－2039)

抗癌剤補助療法薬タボセプトの日本におけるライセンス契約の解約について

今般、あすか製薬株式会社（以下「あすか製薬」）、武田薬品工業株式会社（以下「武田薬品」）、米国 BioNumerik Pharmaceuticals, Inc.（以下「BioNumerik 社」）および BioNumerik 社とあすか製薬の合弁会社であるKIファルマ株式会社（以下「KIファルマ」）の4社は、BioNumerik 社が創製した抗癌剤補助療法薬タボセプト（一般名：Dimesna）について 2006 年 3 月 15 日に締結された、日本におけるライセンス契約を解約しました。

タボセプトについては、日本においてフェーズIII試験を実施中ですが、武田薬品は、癌領域におけるグローバルな製品戦略を検討した結果、BioNumerik 社との北米におけるタボセプトのライセンス契約解約に続き、日本での解約を決定したものです。

なお、あすか製薬と KI ファルマは日本でのタボセプトの開発を継続いたします。

以 上